

「横浜市民ギャラリー」の再整備について

横浜市文化観光局

1

横浜市民ギャラリーは、現在、教育文化センター内に設置されていますが、建物の耐震強度が低いことや経年劣化が進んでいることから、旧職員厚生施設「いせやま会館」を改修して移転することになりました。

▶ 2

位置

横浜能楽堂

県立音楽堂

県立図書館

横浜にぎわい座

桜木町駅

いせやま会館

中央図書館

3

アクセス

桜木町駅

いせやま会館

4

車両経路

歩行者経路

いせやま会館

- ・施設面積(延床)／3,189㎡
地下1階・地上4階
鉄筋コンクリート造
- ・竣工年度／1987年(昭和62年)
築25年
- ・所在／西区宮崎町26-1
「桜木町駅」より徒歩10分

⇒単館施設としての整備が可能

▶ 5

現在の外観

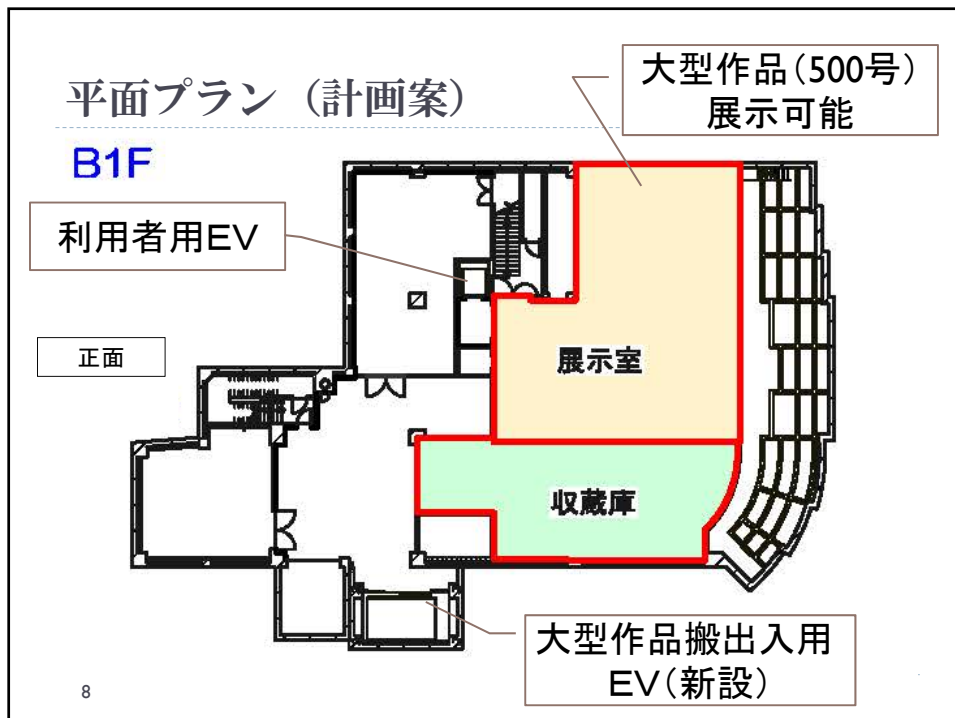


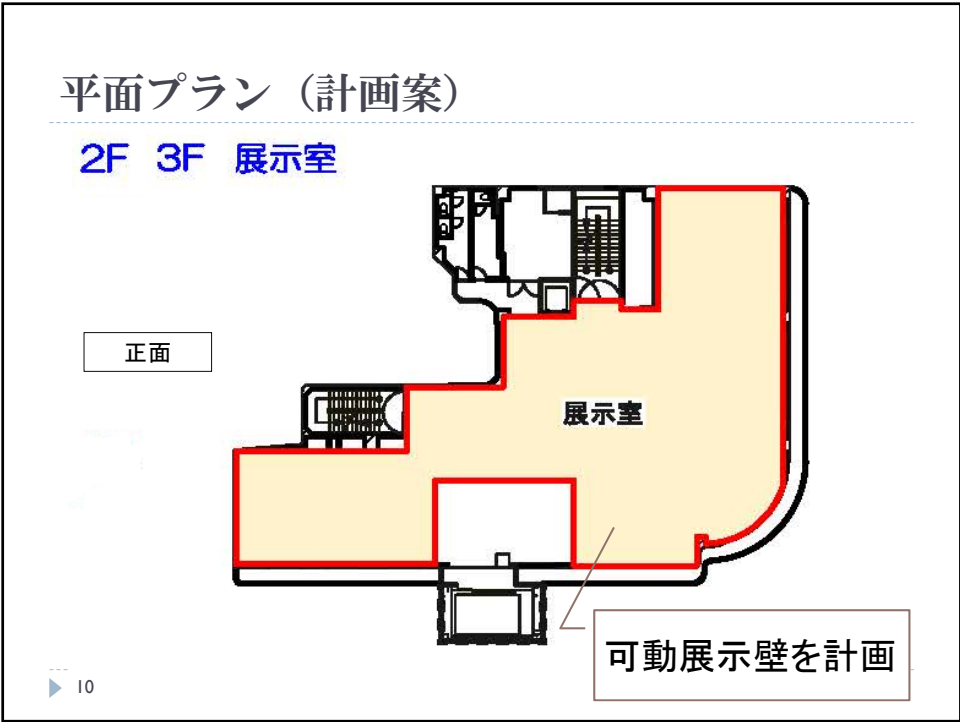
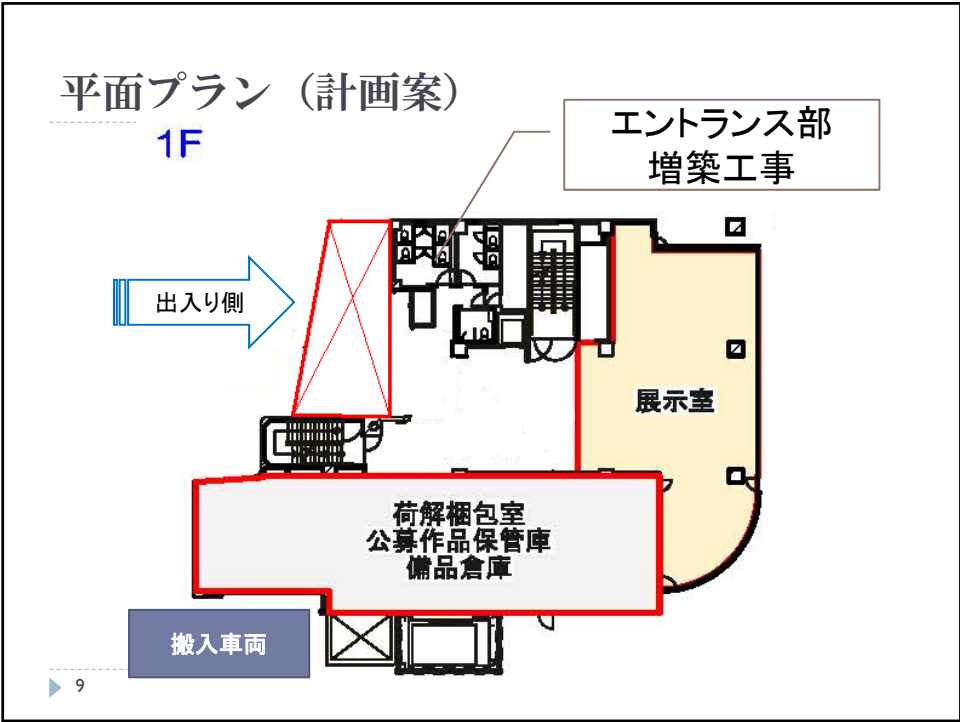
▶ 6

計画の考え方

- ・明るく開放的なエントランス空間。
- ・可変性を持ち多様な展示に対応できる可動展示壁。
- ・単館施設としてのメリットを生かした休憩スペースの確保。
- ・大型作品の展示に対応。搬出入に配慮した大型エレベーターの新設。
- ・アクセスに配慮し、駐車場確保を検討中。

▶ 7





可動展示壁イメージ (今後検討)



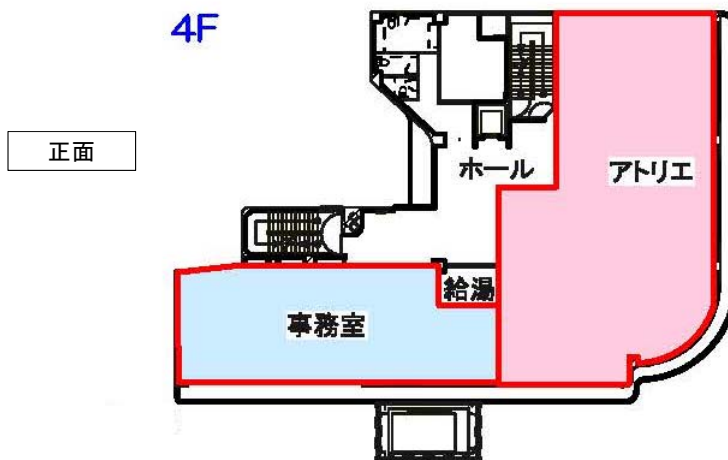
吊り下げ式可動展示壁

床置き式可動展示壁



▶ 11

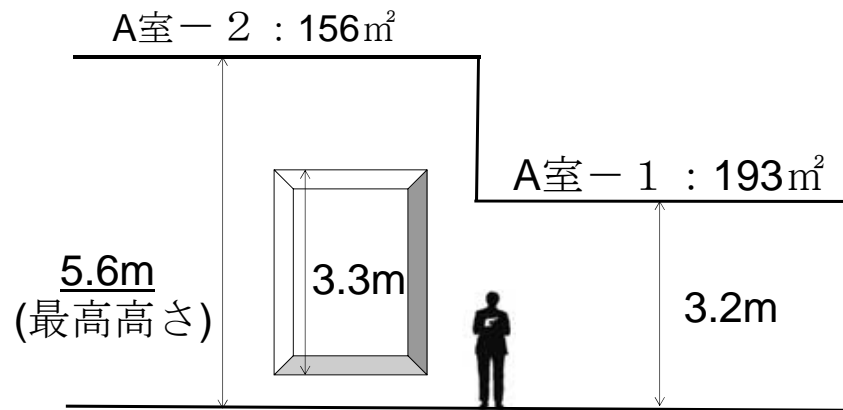
平面プラン (計画案)



▶ 12

展示室面積及び天井高さ

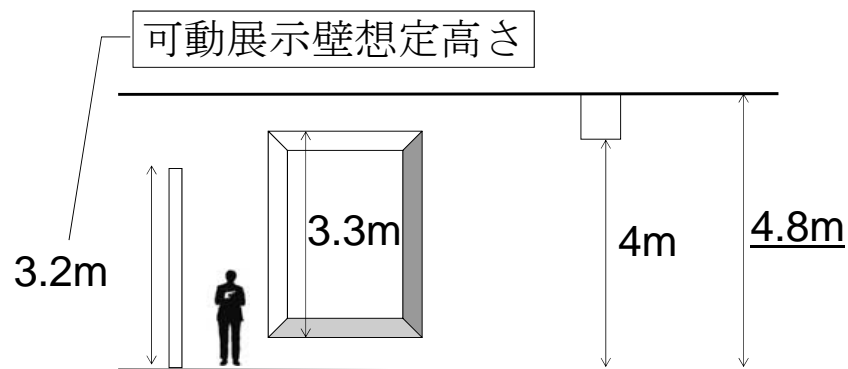
教育文化センター（3階 現行）



▶ 13

展示室面積及び天井高さ

改修計画案 B1 : 約200m²



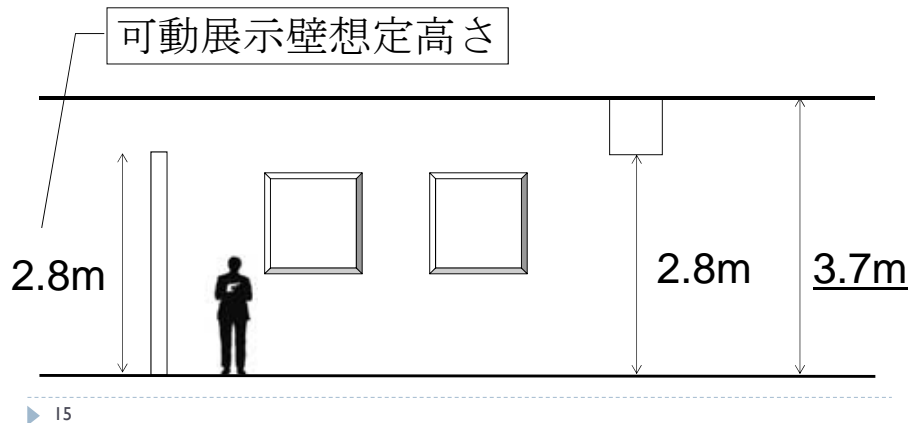
(参考)キャンパスサイズ(Fサイズ:人物型)

500号:3.333m×2.485m 300号:2.910m×2.182m 200号:2.590m×1.940m

▶ 14

展示室面積及び天井高さ

改修計画案 1F～3F:約1,000㎡



展示室面積及び壁面長さ比

項目	現市民ギャラリー	今回想定案 (予定)	差
展示室面積	約1,400㎡	約1,200㎡	△約200㎡
壁面長さ	約480m	約490m	約10m

⇒各室ごとの展示室面積及び天井高さの詳細については、予約受付開始前までにお知らせいたします。

▶ 16

展示室イメージ



▶ 17

今後のスケジュール

基本設計の中で検討した結果、**平成26年秋口の開館**を予定しています。それまでの間はご不便をおかけしますが、今後もできる限り期間の短縮を図るよう、計画を進めます。

	H24年度			H25年度			H26年度		
	4-7月	8-11月	12-3月	4-7月	8-11月	12-3月	4-7月	8-11月	12-3月
現ギャラリー	利用継続 (~3/11)			4月 閉館					
いせやま会館	基本設計	実施設計	入札・工事				準備・開館		

▶ 18

利用の予約方法と受付時期について

貸館の利用受付開始は平成26年4月を予定しています。

予約方法と利用料金については、予約受付開始前までに、広報よこはまやホームページ等、皆様に広くお知らせできる方法により、お知らせいたします。

▶ 19

今後の進め方

これまで皆様からいただいたご意見と、これからいただきますご意見を踏まえ、検討を進めてまいります。

より良い市民ギャラリーとなるよう、再整備していきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

▶ 20